松阪市立豊田小学校 校長 大瀧 剛

# 給食時の対応について

日頃は、学校教育に対しご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。 さて、コロナ禍の教育活動については、いろいろとご心配をおかけしております。特に給 食時の対応につきましては、飲食中の感染リスクが高いと言われていることからも十分な 配慮が必要であると考え、以下のような対応をとらせていただいております。

また、給食当番の児童が着用するエプロンにつきましては、新たな対応をとらせていただきますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

記

#### 給食時の対応について

- (1) 給食時の配膳について
  - ①給食前に健康チェック(下痢、発熱、腹痛、嘔吐等の症状の有無)を行い、少しでも健康状態の悪い児童には配膳をさせない。
  - ②配膳する者は、正しく身支度(エプロン、帽子、マスク着用)を整え、しゃべらずに配膳する。
  - ③児童の手指消毒は、手洗い後教職員が一人ひとり行う。
  - ④給食準備の際は、配膳台の汚れを落として、乾燥させてからアルコール消毒液を吹きかけ、ペーパータオルで拭き上げる。
- (2) 喫食について
  - ①食事の直前までマスクを着用する。
  - ②飛沫を飛ばさないように、可能な限り席を離し、机を向かい合わせにせず全員が前を向いて食べる。会話は控える。
  - ③おかわりについては、食べ始める前までに職員が配膳をし、給食途中のおかわり はしない。
- (3) 給食当番のエプロンについて 長袖のエプロンであれば、自分のエプロンを使用してもよい。

## 以下、参考資料

### 松阪市立小中学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

#### 6. 給食及び昼食の対策

学校給食を実施するにあたっては、「学校給食衛生管理基準」に基づいた調理作業や配食等を行うよう改めて徹底する。

#### (1) 給食の配食について

- ①下痢、発熱、腹痛、嘔吐等の症状の有無を確認し、該当する児童生徒には配食させない。
- ②正しい手洗い、身支度(エプロン、帽子又は三角巾、マスク着用)を整えて行うよう指導する。
- ③児童生徒の手指アルコール消毒は、手洗い後必ず教職員が行う。
- ④給食準備の際は、配膳台の汚れを落とし乾燥させてからアルコール消毒液を吹きかけペーパータオル等で拭きのばす。
- ⑤空き教室等の活用や、学年・クラス等で時間差を設けるなどの工夫をする。

#### (2) 喫食について

- ①児童生徒等全員が、食事の前に正しい手洗い (アルコール消毒) を行うよう指導する。
- ②飛沫を飛ばさないよう、可能な限り席と席を離したり、大声での会話を控えたりするよう指導する。また、机を向かい合わせにすることは避ける。ランチルームの場合も可能な限り席を離し十分な換気を行う。
- ③副食等のおかわりについては、職員が配食する。また、ごはんやパンなどを友達同士で分け合わないよう指導する。